

## 地球流体における対流に関するシンポジウム

東京大学海洋研究所共同利用の一つとして標記シンポジウムを下記のとおり開催します。興味をお持ちの方はふるって御参加下さい。

### 記

日時 昭和49年11月19日(火)10時～17時

20日(水)10時～17時

場所 東京都中野区南台 1-15-1

東京大学海洋研究所講義室

### プログラム

1. 対流に関する最近の研究の動向

—地球大気を中心として—

浅井富雄(東大・海洋研)

2. 3次元ベナール型対流の性質について

北出武夫(気象研)

3. 地球内部マントル内の非正常熱対流

河野芳輝(金沢大・理)

都築輝昭(同)

山本昭夫(同)

4. 恒星対流層の理論

海野和二郎(東大・理)

5. 内部発熱による対流

宇加治一雄(福岡大・理)

6. 多成分流体の熱対流

高木隆司(東京農工大・教養)

神戸 勉(東大・宇航研)

7. 条件付不安定大気の対流

山岬正紀(気象研)

8. 雲の対流と雲のパターンについて

孫野長治(北大・理)

9. 大気境界層における不安定成層の諸問題

竹内清秀(気象研)

10. 海洋表層付近の対流

鳥羽良明(東北大・理)

11. 熱塩対流について

永田 豊(東大・理)

増田 章(同)

12. 海水生成・生長にともなって起こる塩対流に関する実験

若土正暁(北大・低温研)

13. 冬季紀伊水道にあらわれるフロントについて

国司秀明(京大・理)

14. 回転水槽にあらわれる傾圧不安定波の構造

松尾綱道(九大・理)

15. 波束のまわりに誘導される平均流

瓜生道也(九大・理)

16. 成層流体と回転流体のアナロジー

木村竜治(東大・海洋研)

17. 総合討論(各講演時間は30分)

連絡先 東京大学海洋研究所

浅井富雄(電 376-1251 内線 276)

## 気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
第6回レーザーレーダ国際会議	昭和49年9月3日～6日	レーザーレーダ国際会議組織委員会	仙台市民会館
自然災害科学総合シンポジウム	〃 10月18日～19日		名古屋大学
高層気象	〃 10月24日	気象学会	気象庁内
秋季大会	〃 11月6日～8日	気象学会	電気ビル(福岡市)
地球流体における対流に関するシンポジウム	〃 11月19日～20日		東京大学海洋研究所
シンポジウム「冬の低気圧」	〃 11月27日	気象学会北海道支部・札幌管区气象台	札幌管区气象台
第21回風に関するシンポジウム	〃 11月下旬	気象学会他共催	気象庁講堂
第3回「海陸風と大気汚染に関するシンポジウム」	〃 12月3日～4日	気象学会関西支部	広島合同庁舎2号館6階
第3回構造物の耐風性に関するシンポジウム	〃 12月5日～6日	気象学会他共催	気象庁講堂

天 気

昭 和 四 十 九 年 八 月 末 日

発 行 刷

(第 二 十 一 回 末 日 第 八 号)

行 者 河 村

武 行 所

一 京 都 千 代 田 区 大 手 町

日 本 気 象 学 会

印 刷 所

三 東 京 報 社 東 京 都 江 東 区 亀 戸 五 丁 目 三 三 番 二 号

永 井 佐 波 太 郎